



戦略省エネ

戦略的省エネルギー技術革新プログラム NEDO助成事業のご紹介



S-A

2020年度予算:73.5億円
実施期間:2012年度~2022年度

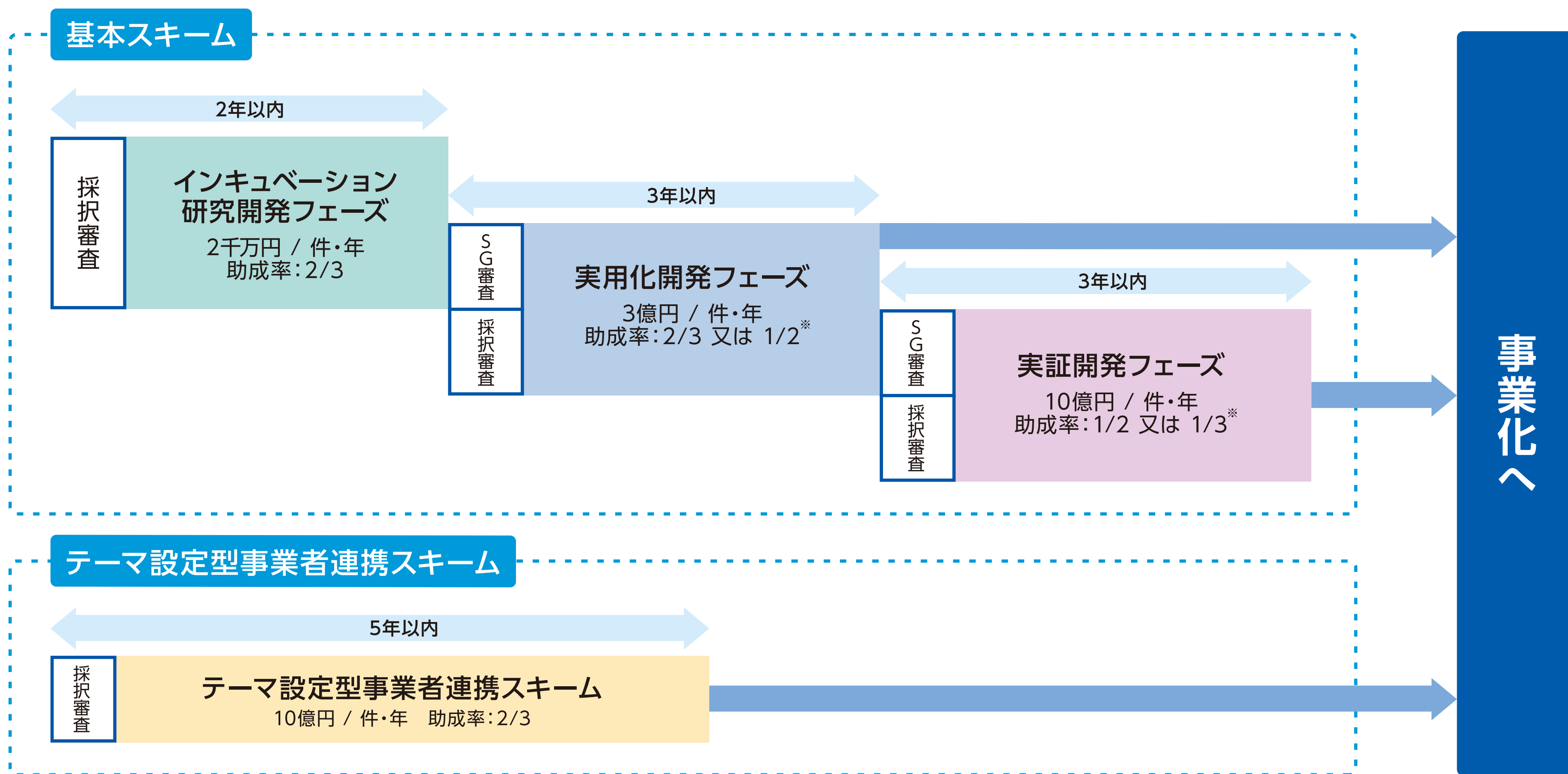
目的

省エネルギー技術の開発を戦略的に推進することで、日本における省エネルギー型経済社会の構築および産業競争力の強化に寄与します。

アウトカム目標

日本におけるエネルギー消費量を2030年度に原油換算で1,000万kl削減することを目指します。

スキーム概要



	基本スキーム			テーマ設定型事業者連携スキーム (5年以内)
	インキュベーション研究開発 (2年以内)	実用化開発 (3年以内)	実証開発 (3年以内)	
概要	技術シーズを活用し、開発・導入シナリオの策定等を行う。実用化開発・実証開発の事前研究。	保有している技術・ノウハウ等をベースとした応用技術開発。開発終了後3年以内に製品化を目指す。	実証データを取得するなど、事業化を阻害している要因を克服し、本開発終了後、速やかに製品化を目指す。	複数の事業者が連携・協力し、業界の共通課題等の解決に繋げる基盤技術開発や応用技術開発。本開発終了後3年以内に製品化を目指す。なお、対象とすべきテーマはあらかじめ設定し公募する。
事業費上限額	2千万円 / 件・年 助成率: 2/3以内	3億円 / 件・年 助成率: 2/3、又は1/2以内*	10億円 / 件・年 助成率: 1/2、又は1/3以内*	10億円 / 件・年 助成率: 2/3以内

※大企業個社案件のみ

「省エネルギー技術戦略」に定める重要技術

